

情報学委員会 デジタル社会を支える安全安心技術分科会（第 25 期・第 4 回）
議事要旨

日時：令和 3 年 9 月 13 日（月）15:00～17:00

場所：Zoom による遠隔会議

出席者（敬称略）：岩村，木村，佐古，佐藤，澤，柴山，須藤，高田，中尾，松浦，馬奈木，宮地，安浦

オブザーバ（敬称略）：後藤厚宏（情報セキュリティ大学院大学）

配布資料：

資料 4-1 安全安心技術分科会 4 回目-20210913-v1pwd.pdf

定足数の確認

委員 14 名中 11 名が出席（さらに 2 名が途中から出席）しており、定足数が満たされていることを確認した。

1. 提言にむけて

以下の 2 件の話題提供が行われた。ゼロリスクが不可能であることを踏まえたデジタル時代の備えの観点から、サイバーセキュリティ保険の現状、個人情報保護法の観点から、学術機関における個人情報利活用に関する審査方法、教育データに関する個人情報保護のあり方、個人情報保護に関する今後のトレンドなどに関して、質疑が行われた。

1-1. 後藤厚宏氏（情報セキュリティ大学院大学 学長）

「大規模サイバーセキュリティリスクとデジタル時代の“備え”」

1-2. 佐藤一郎氏（国立情報学研究所 教授）

「個人情報保護法制からプライバシーガバナンスへ」

2. 全体議論

学術に関わる個人情報の取り扱いの方法、大規模なサイバー攻撃の影響分析などに関して、総合的な討論が行われた。

3. 今後の話題提供について

次回の分科会の話題提供を以下の 2 名に依頼していることが報告された。

松元照仁氏（地方公共団体情報システム機構；J-LIS）

小山覚氏（エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社）

4. シンポジウムについて

2022 年 3 月に、「安全安心技術が支えるデジタル社会」をテーマにフォーラムを開催する計画が紹介された。幹事団で検討している内容や講演者候補について紹介があり、委員から講演者およびパネラを推薦していただきたい旨の依頼があった。

5. 今後の予定

次回の分科会は、話題提供者の都合で、2021 年 12 月 14 日に開催することが報告された。

以上